

ICT 教育推進センター事業

学びの改革支援課
特別支援教育課

1 事業目的

有識者の助言を受けながら長野県の ICT 教育の端末整備のあり方や授業への活用方法、教員研修の充実を図り、スマートエデュケーションプロジェクトの目標達成を図る。

2 現 状

- 令和3年度より設置した長野県 ICT 教育推進センターでは、「長野県 ICT 学び推進協議会」からの助言を受け、クラウド ID の設定、ICT 端末導入後の利活用方法の発信など、ICT を活用した教育の方向性を定めることができた。令和4年度以降は、授業での ICT 端末の利活用についてさらに効果検証を行う。
- 全県の ICT 端末の利活用を進め、深い学びを実現するため、授業での ICT 端末利活用の好事例や、文部科学省から発信される最新の情報を、本センターが中心となり発信していく。

3 事業内容

業 務	事業内容
長野県 ICT 学び推進協議会の設置	・学識経験者を中心に、県、県教委、市町村自治振興組合、市町村教委及び学校関係者により構成し、長野県 ICT 教育推進センターの運営に参画するとともに、ICT 教育全般に係る助言を行う。
長野県 ICT 教育推進センターの運営	・学識経験者を外部からセンター長として招聘し、市町村を含めた ICT 教育の様々な課題に関し先導的な役割を担う。 ・企画振興部 (DX 推進課)、県民文化部 (私学振興課) と連携し、「学びの DX」の実現を図る。
ICT 環境の整備支援	・BYOD による一人一台端末や、電子黒板・無線 LAN 環境の整備に係る支援を行う。
学習指導・教員研修	・ICT を活用した授業を円滑に進めるため、指導主事が現場を訪問し指導・助言を行う。 ・EdTech 教材を活用した学びのあり方を研究し、その活用事例等を全県で共有する。
長野県 ICT インクルーシブ教育推進協議会及び部会の開催	・障がいの特性等に応じた ICT 教育の充実に向け、長野県 ICT インクルーシブ教育推進協議会及び部会を設置し、特別な支援を必要とする児童生徒の ICT 機器の利活用やすべての子どもの可能性を伸ばすクラウドの利用等について協議・検討する。
ICT インクルーシブ研修会の開催	・特別支援学校と市町村の小中学校の教職員を対象に、ICT 機器の具体的な教育への利活用方法等について、外部有識者を活用し研修を実施する。

4 令和4年度予算額 225万9千円